

令和7年度 高知県学力定着状況調査 結果一覧

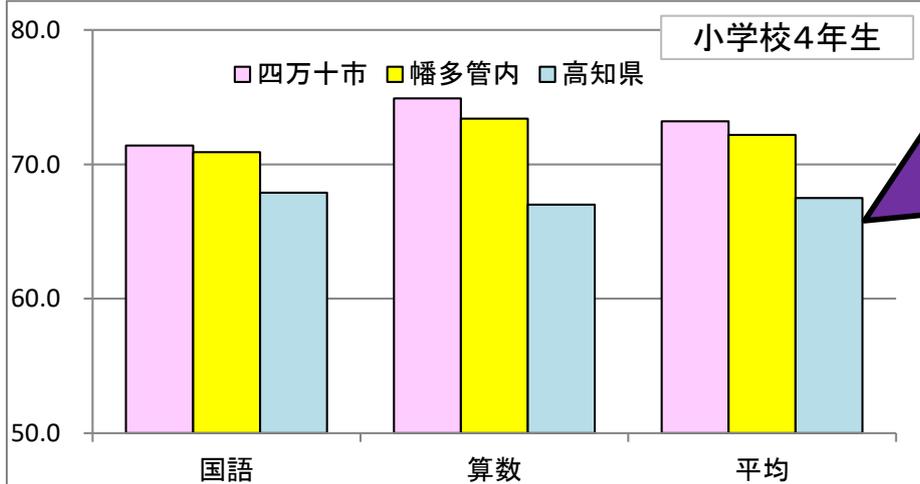
実施日：令和7年12月2日～3日
四万十市教育委員会

高知県教育委員会が実施する本調査は、児童生徒が学習内容をどれだけ身に付けているかを客観的に把握し、学校現場での授業改善や指導の充実に繋げる重要な指標となっています。令和7年度の調査結果を受け、本市では各学校における「学力向上検証改善サイクル」のさらなる定着を図ります。

令和7年12月2日に小学校4年生：国語と算数、5年生：国語と算数と理科、12月2日～3日に中学校1・2年生：5教科の調査を実施しました。令和7年度の調査結果について四万十市の概要をお知らせいたします。



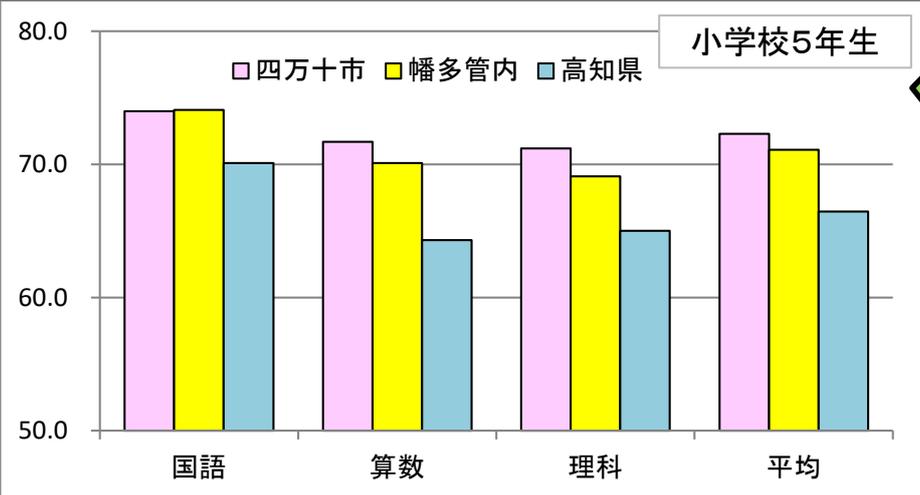
令和7年度 小学校4年生	国語	算数	国・算平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	71.4	74.9	73.2
幡多管内	70.9	73.4	72.2
高知県	67.9	67.0	67.5



**四万十市の
★小4年生の結果★**

県平均の正答率と比較して、国語は3.5ポイント、算数は7.9ポイント上回っており、高い正答率となっています。幡多管内の正答率と比較しても、国語・算数ともほぼ同程度の正答率になっています。4年生においては、学力向上の取組の成果が表れる結果となっています。

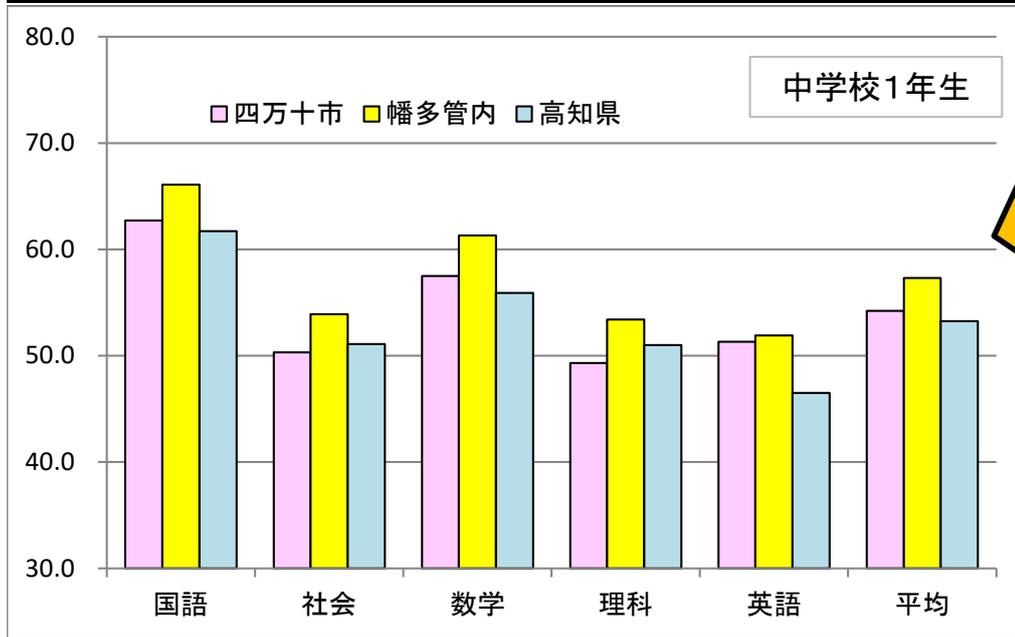
令和7年度 小学校5年生	国語	算数	理科	国・算・理平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	74.0	71.7	71.2	72.3
幡多管内	74.1	70.1	69.1	71.1
高知県	70.1	64.3	65.0	66.5



**四万十市の
★小5年生の結果★**

国語・算数・理科の3教科ともに県平均より2大きく上回っています。幡多管内の正答率と比較すると、国語がやや下回っていますが、算数・理科ともに幡多管内の平均正答率は上回っています。6年生に向けて、国語科の課題を踏まえた、さらなる学力向上を図ります。児童が確かな学力を身に付けられるよう、組織的な授業改善を継続してまいります。

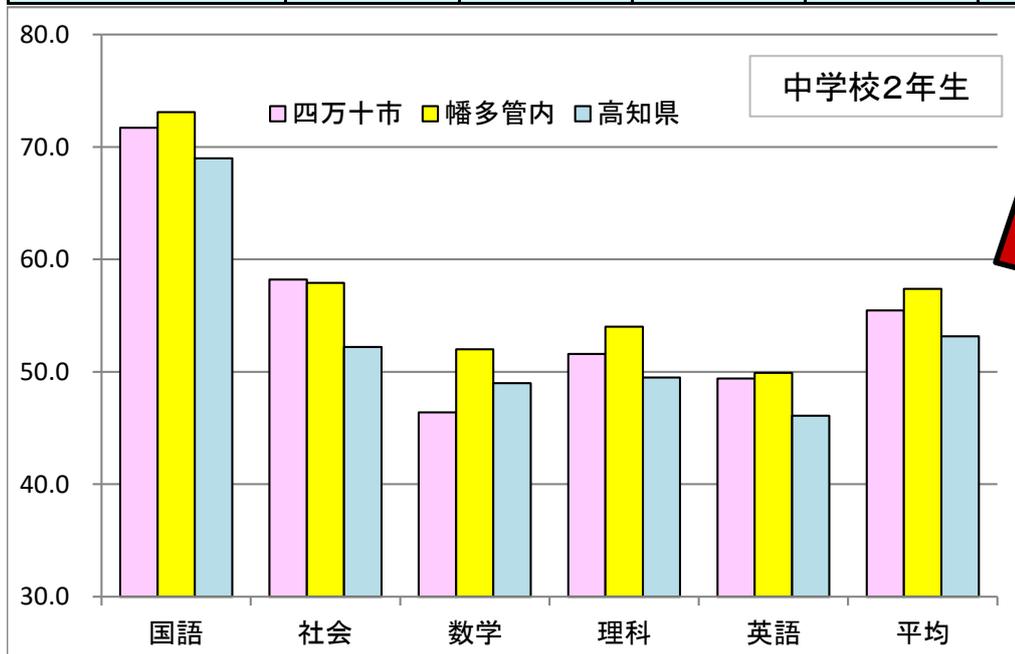
令和7年度 中学校1年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	62.7	50.3	57.5	49.3	51.3	54.2
幡多管内	66.1	53.9	61.3	53.4	51.9	57.3
高知県	61.7	51.1	55.9	51.0	46.5	53.2



**四万十市立
★中1年生の結果★**

社会、理科以外の教科については、県平均よりも高い正答率になっています。しかし、幡多管内で比較すると、5教科全てで幡多管内平均を下回る結果となりました。特に、英語以外の4教科は幡多管内と3~4%の開きがあり学力定着の課題がみられます。今後、検証を踏まえ、授業改善に取り組んでいきたいと考えま

令和7年度 中学校2年生	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)	平均正答率(%)
四万十市	71.7	58.2	46.4	51.6	49.4	55.5
幡多管内	73.1	57.9	52.0	54.0	49.9	57.4
高知県	69.0	52.2	49.0	49.5	46.1	53.2



**四万十市立
★中2年生の結果★**

数学を除く4教科では、県平均より2~6ポイント高い結果となっています。一方で、数学については県平均・幡多管内平均のいずれも下回っており、明確な課題となっています。今後は、今回の結果について、丁寧に分析を行い、授業改善や学力向上の取り組みにつなげていくことが重要です。